

1. 事業概要

2. ブラジルにおける農林水産物・食品等の流通実態

2-1. 市場概況

2-2. (参考) 輸出上の留意点

3. ブラジルにおける農林水産物・食品等の流通に係る課題

4. ブラジルにおける輸出等拡大に向けた方策

4-1. 対応策の検討

4-2. Eコマースについて

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態

5-1. 市場概況

5-2. (参考) 輸出上の留意点

6. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通に係る課題

7. 日本企業及び中南米企業を対象とした、輸出等拡大に関するフォーラム等の開催

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

2021年におけるメキシコの農林水産物生産量は約2億トン。

上位5品目は、鶏卵、さとうきび、とうもろこし、生乳（牛）、オレンジ。

2021年の主要農林水産物の生産状況（上位20品目）

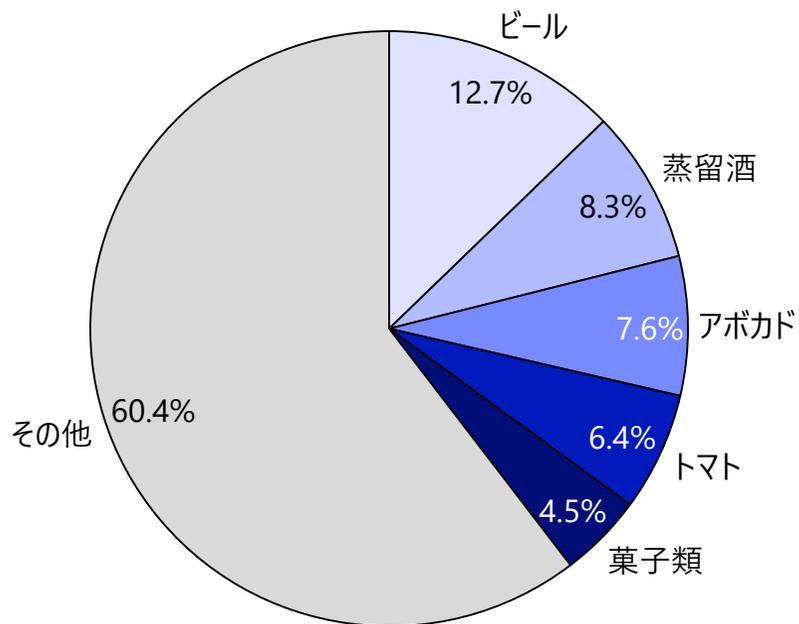
品目	生産量（百万トン）
鶏卵	61
さとうきび	55
とうもろこし	28
生乳（牛）	13
オレンジ	5
ソルガム	4
トマト	4
鶏肉	4
小麦	3
レモン・ライム	3
唐辛子・ピーマン（緑）	3
アボカド	2
マンゴー、グアバ、マンゴスチン	2
バナナ	2
牛肉	2
ジャガイモ	2
豚肉	2
パーム油（果実）	2
玉ねぎ・エシャロット	1
豆類（乾燥）	1
合計（上位20品目以外も含む）	222

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

メキシコでは、ビール、蒸留酒、アボカド、トマト等を輸出している。

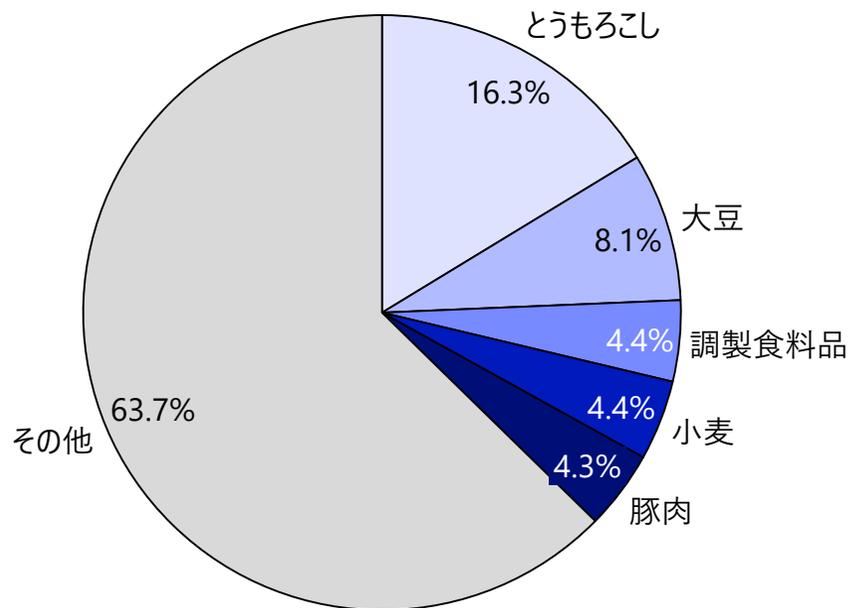
メキシコの輸出額（上位5品目）

総額：39,398百万米ドル（2021年）



メキシコの輸入額（上位5品目）

総額：30,997百万米ドル（2021年）



5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

日本からメキシコへの輸出では、調製食料品が最も多く、次いで肉・冷蔵（牛肉）、コーヒー、茶、マテ及び香辛料となっている。

- 日本から海外向け輸出のトップ10のほとんどがプラス（2桁）成長であるのに対し、メキシコ向け輸出の中には、蒸留酒・リキュールや肉、魚の調製品のようにマイナス成長となっている品目も存在。

対メキシコ（日本→メキシコ） 輸出品（食料品）輸出額上位10位

順位*	項目	輸出額(千米ドル)			CAGR (2019-2021)
		2019年	2020年	2021年	
1	調製食料品	2,141	2,680	2,394	6%
2	肉・冷蔵（牛肉）	1,467	860	1,362	-4%
3	コーヒー、茶、マテ及び香辛料	733	840	1,321	34%
4	ソース・調味料	873	719	1,170	16%
5	穀類、小麦粉、でん粉（米スナックを含む）	940	680	951	1%
6	蒸留酒、リキュール	1,713	611	847	-30%
7	サイダー、飲料(アルコール)	675	158	813	10%
8	肉、魚の調製品	1,152	644	735	-20%
9	果物・ナッツの調製品	326	334	528	27%
10	清涼飲料水	555	556	517	-3%

対世界（日本→海外全体） 輸出品（食料品）輸出額上位10位

順位*	項目	輸出額(千米ドル)			CAGR (2019-2021)
		2019年	2020年	2021年	
1	鮮魚類	1,536,071	1,364,750	1,847,308	10%
2	調製食料品	832,347	1,207,045	1,197,088	20%
3	穀類、小麦粉、でん粉（米スナックを含む）	718,197	803,981	896,384	12%
4	肉、魚の調製品	639,927	570,407	612,506	-2%
5	蒸留酒、リキュール	297,712	375,597	594,300	41%
6	ソース・調味料	414,975	449,842	521,398	12%
7	サイダー、飲料（アルコール）	222,783	232,961	377,049	30%
8	スパークリングドリンク（ノンアルコール）	278,765	320,299	369,695	15%
9	果物・ナッツの調製品	228,393	212,173	290,632	13%
10	肉・冷凍(牛肉)	143,337	134,961	256,723	34%

*2021年時点の順位

CAGR（Compound annual growth rate）：年平均成長率
出所）UN Comtrade

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

メキシコ向け輸出品を成長率の高い順で見ると、
ココア及びその調製品、コーヒー、茶、マテ及び香辛料や果物・ナッツの調製品が上位を占めている。

対メキシコ（日本→メキシコ） 輸出品（食料品）成長率上位10位

順位	項目	輸出額(千米ドル)			CAGR (2019-2021)
		2019年	2020年	2021年	
1	ココア及びその調製品	47	40	95	43%
2	コーヒー、茶、マテ及び香辛料	733	840	1,321	34%
3	果物・ナッツの調製品	326	334	528	27%
4	スープ、ブロス等の調製品	160	122	221	17%
5	ソース・調味料	873	719	1,170	16%
6	サイダー、飲料(アルコール)	675	158	813	10%
7	調製食料品	2,141	2,680	2,394	6%
8	穀類、小麦粉、でん粉 (米スナックを含む)	940	680	951	1%
9	食品工業において生ずる 残留物及びくず並びに調 製飼料（ペットフード等）	58	32	55	-2%
10	ビール	69	37	66	-3%

対世界（日本→海外全体） 輸出品（食料品）成長率上位10位

順位	項目	輸出額(千米ドル)			CAGR (2019-2021)
		2019年	2020年	2021年	
1	ワイン	24	71	235	213%
2	スパークリングワイン	1,572	3,189	6,025	96%
3	コーヒー及び茶の濃縮物 (インスタントコーヒー等)	56,286	130,496	142,415	59%
4	乳製品、鳥卵及び 天然蜂蜜	51,289	81,732	105,457	43%
5	豚肉 (生鮮のもの及び冷蔵し又 は冷凍したもの)	8,641	15,046	17,652	43%
6	その他穀物加工品	219	397	440	42%
7	蒸留酒、リキュール	297,712	375,597	594,300	41%
8	肉・冷凍(牛肉)	143,337	134,961	256,723	34%
9	肉(生鮮又は冷蔵したもの)	128,842	135,741	232,342	34%
10	サイダー、飲料 (アルコール)	222,783	232,961	377,049	30%

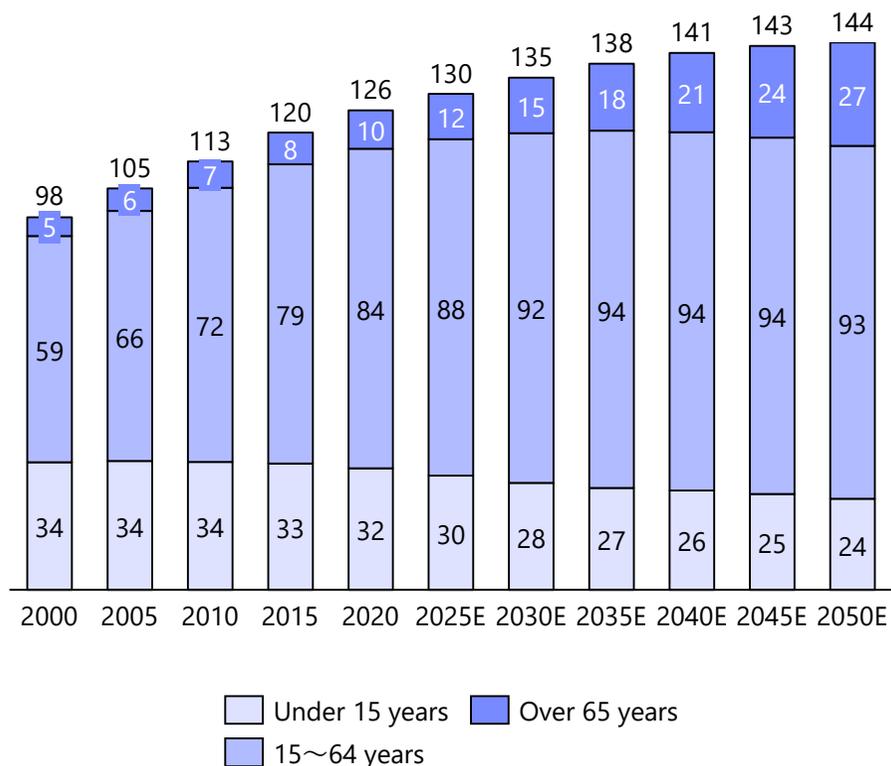
CAGR（Compound annual growth rate）：年平均成長率
出所）UN Comtrade

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

メキシコの人口は、2030年には約1億3,500万人に達すると予想されている。
所得構造をみると、中位（15,000～24,999）以上の世帯が倍増している。

年代別人口推移

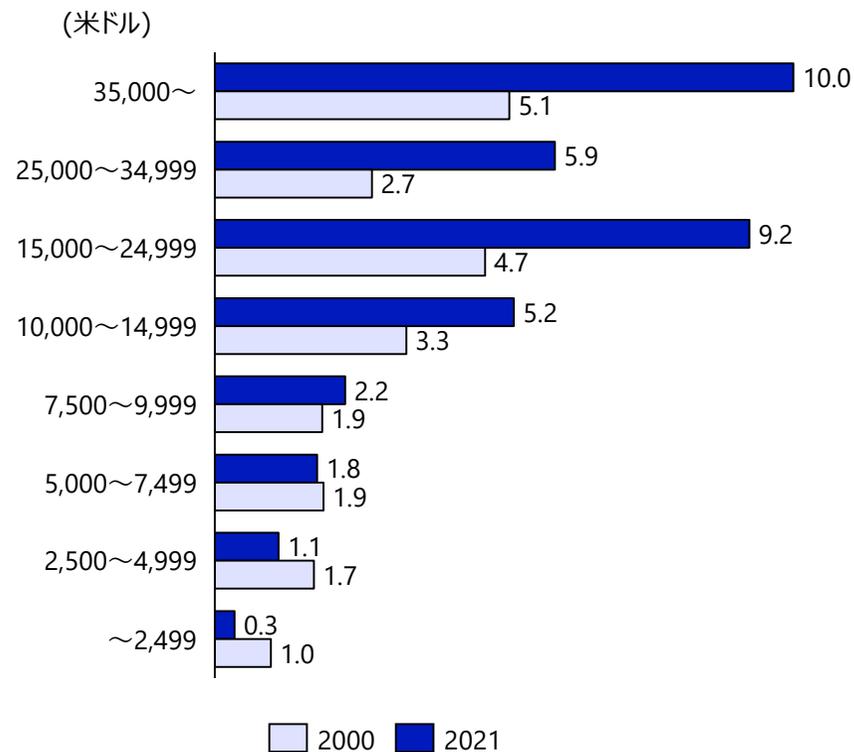
(百万人)



出所) United Nations

世帯所得分布の推移

(百万世帯)



出所) ユーロモニター

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

2026年に見込まれるメキシコの最大の食品市場は、日本と同様、肉類。
一方、日本で大きな市場を持つ加工食品や野菜の市場規模は、メキシコでは相対的に小さい。

■ メキシコの市場規模で上位10位の食料品目は、すべてプラス成長の見込み。一方で、日本では、マイナス成長のマーケットも存在している。

メキシコの食品及び飲料関連商品上位10位（市場規模別）

順位*	商品	市場規模 (百万米ドル)			CAGR (2008年- 2026年)
		2008年	2022年	2026年 (予測)	
1	肉	17,418	26,396	33,272	3.7%
2	パン、焼き菓子	19,447	23,801	28,477	2.1%
3	ビール	10,160	16,112	22,164	4.4%
4	炭酸飲料	11,688	16,237	19,540	2.9%
5	乳製品	10,772	13,036	16,997	2.6%
6	果物	6,776	11,294	14,390	4.3%
7	野菜	5,706	7,727	9,540	2.9%
8	お菓子 (セイボリー系)	3,409	4,913	6,904	4.0%
9	菓子類	4,288	4,525	6,204	2.1%
10	加工肉、加工 海鮮、代替肉	2,754	4,448	5,583	4.0%

*2026年時点の順位

CAGR (Compound annual growth rate) : 年平均成長率

出所) ユーロモニター

日本の食品及び飲料関連商品上位10位（市場規模別）

順位*	商品	市場規模 (百万米ドル)			CAGR (2008年- 2026年)
		2008年	2022年	2026年 (予測)	
1	肉	35,093	37,120	47,467	1.6%
2	加工肉、加工 海鮮、代替肉	49,016	38,748	40,162	-1.1%
3	野菜	34,578	32,091	37,046	0.3%
4	パン、焼き菓子	29,454	24,515	27,077	-0.4%
5	インスタント食品、 スープ	19,330	22,428	25,189	1.4%
6	乳製品	19,066	20,070	20,964	0.5%
7	米、パスタ、麺類	24,464	17,541	18,116	-1.6%
8	ビール	23,096	19,072	17,426	-1.5%
9	ソース、調味料	19,952	16,314	17,147	-0.8%
10	お菓子 (セイボリー系)	12,053	13,945	15,546	1.4%

出所) ユーロモニター Copyright (C) Nomura Research Institute, Ltd. All rights reserved.

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

日本とメキシコでは、成長率の高い品目が異なる。

メキシコでは、植物由来の乳製品と一部の飲料の成長率が比較的高い。

- 市場規模かつ成長見込みを合わせて考慮した場合、メキシコでは、ビール、果物、魚、海鮮、スピリッツ（リキュール）とワインになる。
- 日本ではインスタントドリンク、ボトルウォーター、食用油、エナジードリンク、アイスクリームと加工果物・野菜が上位を占める。

メキシコの食品及び飲料関連商品上位10位（年平均成長率別）

順位	商品	市場規模 (百万米ドル)			CAGR (2008年- 2026年)
		2008年	2022年	2026年 (予測)	
1	植物性乳製品	144	317	558	7.8%
2	インスタントティー	95	294	352	7.5%
3	エナジードリンク	248	665	858	7.1%
4	ワイン	427	898	1,352	6.6%
5	その他インスタント飲料（茶、コーヒー除く）	308	551	752	5.1%
6	魚、海鮮	1,985	4,026	4,793	5.0%
7	スポーツ飲料	395	760	938	4.9%
8	スピリッツ（リキュール）	1,850	2,925	4,134	4.6%
9	ビール	10,160	16,112	22,164	4.4%
10	果物	6,776	11,294	14,390	4.3%

CAGR（Compound annual growth rate）：年平均成長率

出所）ユーロモニター

日本の食品及び飲料関連商品上位10位（年平均成長率別）

順位	商品	市場規模 (百万米ドル)			CAGR (2008年- 2026年)
		2008年	2022年	2026年 (予測)	
1	シリアル食品	272	744	869	6.6%
2	インスタントドリンク	2,094	5,585	6,481	6.4%
3	植物性乳製品	386	1,068	1,171	6.3%
4	サイダー（酒）	9	22	25	5.5%
5	ボトルウォーター	4,475	7,513	8,642	3.7%
6	食用油	1,048	1,635	1,945	3.5%
7	エナジードリンク	1,696	2,627	2,929	3.0%
8	ナッツ類	255	339	423	2.8%
9	アイスクリーム	5,209	6,638	7,270	1.8%
10	加工果物、加工野菜	1,958	2,363	2,731	1.8%

出所）ユーロモニター

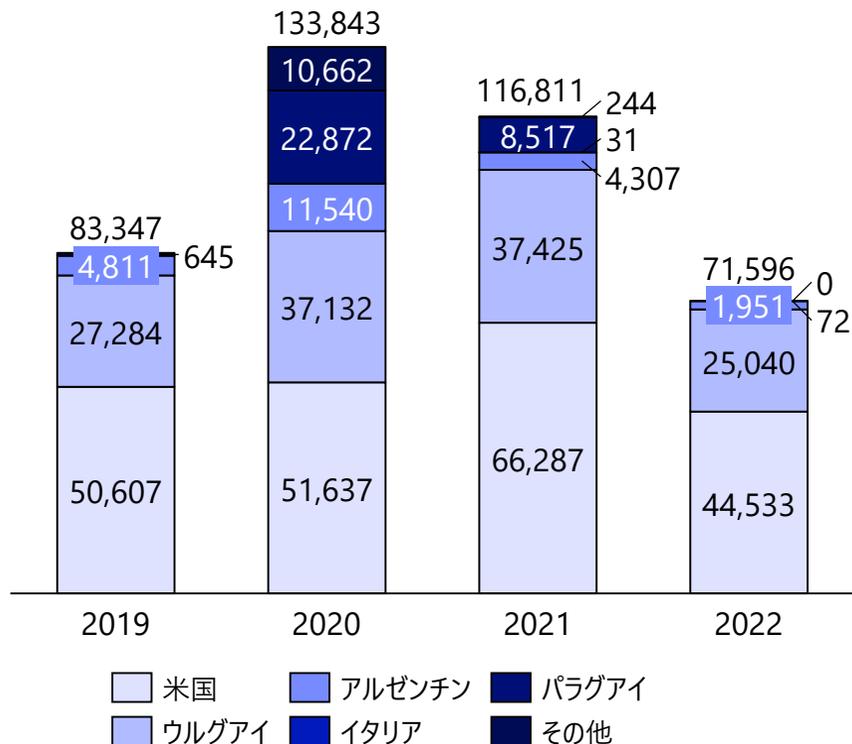
5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

参考) メキシコではコメの大半を米国から輸入している状況。直近は、米国産米の価格が上昇している。

- 米国産米は、カリフォルニア州における水不足に起因する作付面積の大幅減少と、コメ生産農家による灌水量が少なく済む作物への転作が主な要因となり、取引価格が高騰している。
- 水不足が解消されたとしても、水田自体の減少により、収穫量の増加を見込むことは難しいと言われている。

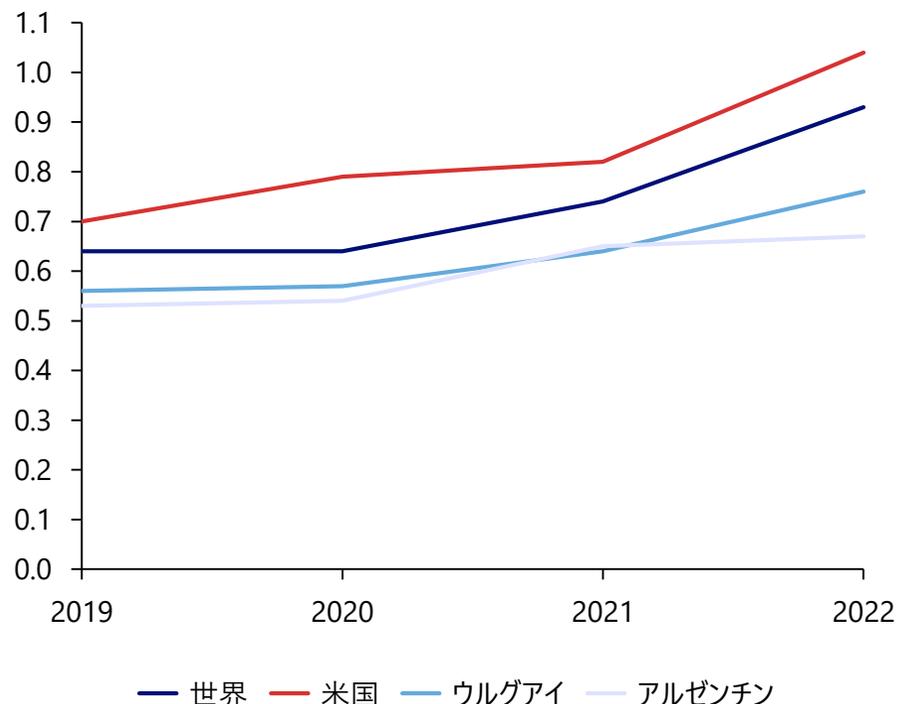
メキシコへの米輸出量の推移 (1,000kg)

米国からの輸入量が最も多く、2022年で全体の約62%を占める。



1キロ当たりの平均輸入価格 (米ドル/キロ) の推移

特に米国産米の平均輸入価格は、2019年の0.7米ドルから、2022年には約1.5倍の1.04米ドルに上昇している。



5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

参考) メキシコ政府は3月16日に、日本産精米の輸入解禁及び検疫条件を公開した。

- 農林水産省は、メキシコ政府の公開を受け、メキシコ向け日本産精米の輸出検疫条件の概要を発表。
- なお、日本産精米の輸入解禁は商業貨物を対象としており、空路や陸路でのハンドキャリアによるメキシコへの持ち込みは該当しない。また、日本国内の精米工場の指定はなく、燻蒸（くんじょう）処理は不要。関税割当枠に関する設定や、東京電力福島第1原発事故に関連した規制もない。
- メキシコへの精米輸入時の一般税率（MFN）は20%。また、日本とメキシコ間では、日本・メキシコ経済連携協定（EPA）と環太平洋パートナーシップに関する包括的および先進的な協定（CPTPP）が発効済みである。EPAでは精米が関税削減対象品目となっていないが、CPTPPでは関税削減の対象となっている。関税削減の起点となる税率（ベースレート）は20%で、2018年12月の発効時点から、毎年2%幅ずつ削減されている。2023年が8%、24年が6%、25年が4%、26年が2%、27年以降が0%となる。
- 現状、米国産米は無関税で輸入できるため、日本米のメキシコにおける競争力を高めるためには、こうした経済連携協定を活用していくことが重要となる。

SENASICAの植物検疫検索ポータルにおける、日本産精米の検疫条件画面

The screenshot shows the SENASICA website interface. At the top, there is a navigation bar with 'Formalities' and 'Government' links. Below the navigation bar, there is a search bar and a list of menu items including 'Blog', 'Multimedia', 'Press', 'Diary', 'Actions and Programs', 'documents', and 'Transparency'. The main content area displays the title 'Phytosanitary requirements for import' and a table with the following information:

Combination key: 1828-101-4506-JPN-JPN	Scientific name: oryza sativa	Commodity: Rice
Kind of product: Polished	Function/use: CONSUMPTION	Country of origin: Japan
Country of origin: Japan		

参照URL（2023年3月20日閲覧時点）：

<https://sistemasssl.senasica.gob.mx/mcrfi/ConsultaCatalogos.xhtml>

検疫条件に関するポイント

- 商業用貨物であること。
- 日本の植物防疫所の植物防疫官による輸出検査により、（1）土壌、雑草種子、および植物残渣（ざんさ）の混入がないこと、ならびに（2）コクヌスト（貯蔵穀物害虫、*Tenebroides mauritanicus*）が不在であることの確認を受け、植物検疫証明書が添付されること。
- 植物残渣がなく、病害虫がいない清潔なコンテナにより輸出されること。
- 新しく清潔な資材によって密閉包装され、会社、原産地およびバッチ番号（製造ロット番号）の表示による識別が可能であること。

参照URL（2023年3月20日閲覧時点）：

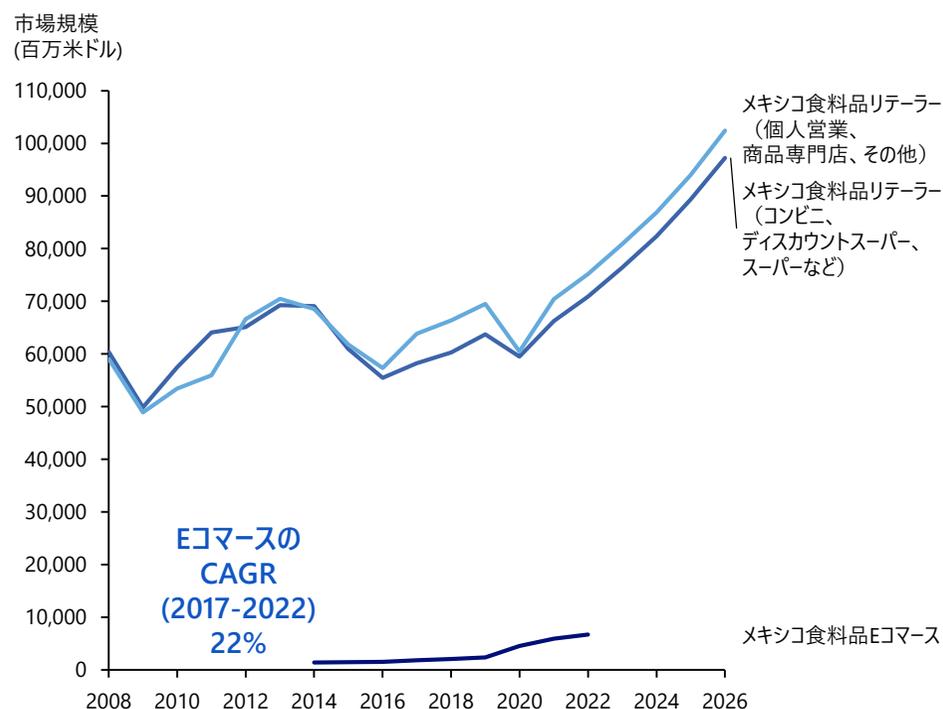
<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/230317.html>

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

メキシコでは、日本と同様、オフラインの小売が食品の主な販売チャネルとなっている。
メキシコのEコマース市場は立ち上がり期にあり、日本よりも急速に成長している。

- メキシコにおけるオフライン小売は、引き続き主要な販売チャネルとなっている。2020年以降、コンビニエンスストアやスーパーマーケットなどの近代的な小売業者、伝統的な小売業者（個人販売や専門店）の市場成長は同様の傾向であるが、市場規模では伝統的な小売市場がわずかに大きいと予想されている。
- COVID-19の流行以降、スーパーマーケットではEコマースの活用が進んでいる。2022年には、WalmartがEコマースチャネルを35%増やし（27.6M MXNを投資）、La ComerとChedrahuiのEコマースチャネルがそれに続くと報告されている。

メキシコのリテール市場の推移

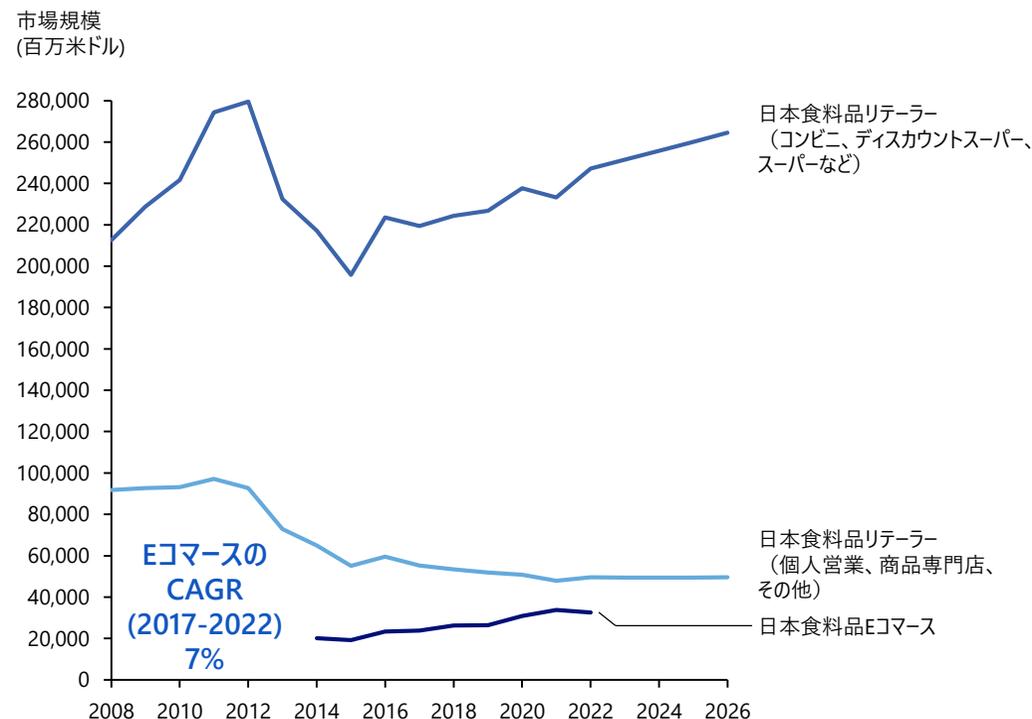


*注意点：メキシコの食料品Eコマースのデータは2014年 - 2022年のみ。

* CAGR (Compound annual growth rate)：年平均成長率

出所) ユーロモニター

日本のリテール市場の推移



*注意点：日本の食料品Eコマースのデータは2014年 - 2022年のみ。

* CAGR (Compound annual growth rate)：年平均成長率

出所) ユーロモニター

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

輸入日本食品を扱う専門店等も存在するが、 小売全体では外資大手や現地小売チェーン店の浸透度が高い。

- Walmartのほか、HEBも外資系企業で、合わせて国内シェアの40%を占め、残りの60%はナショナルチェーンが占めている。
- 大手小売店でも日本食を取り扱っており、そのほとんどが輸入品である。

メキシコ現地の主要小売店（上位6位）（2021）

会社名	本社所在地	売上 (億米ドル)	シェア (%)	店舗数	
 Walmart	Walmart	Mexico City	34.2	37	2,756
 Soriana	Soriana	Monterrey	11.7	13	800
 Chedraui	Chedraui	Xalapa	4.4	5	321
 Casa Ley	Casa Ley	Culiacan	3.7	4	290
 La Comer	La Comer	Mexico City	1	1	82
 H-E-B	HEB	Monterrey	0.9	1	76
その他小売店	NA	35.8	39	1,775	

出所) ANTAD, El Universal

輸入日本食材を扱う主な小売店

店舗名	備考
MIKASA	メキシコ最大の日本食小売店。本店（スーパー）の店舗内は1階が食品スーパーマーケットと日本雑貨を販売するフロア、2階が事務所、ラーメンショップとなっている。
TIENDA YAMAMOTO	在留邦人を主な顧客とする日本食品小売店。卸売業も展開しており、主要な料理店等に商品を卸している。ネギ、キュウリ、ナスなどの日本食に用いる野菜も取り扱っている。
KOKESHI MARKET	小売と卸売業を展開。取り扱っている日本食品の多くは、米国産。日本産は全体の10%程度であるが、当該製品も米国経由で日本から輸入している。
SUPER KISE ORIENTAL	小売と卸売業を展開。日本食品だけでなく、中国、タイ、フランス、レバノン等多国籍の商品を扱う。
IDE Gourmet Oriental	駐在員が多く居住するボランコ地区に位置しており、日本食品の小売の他、総菜メニューも販売している。

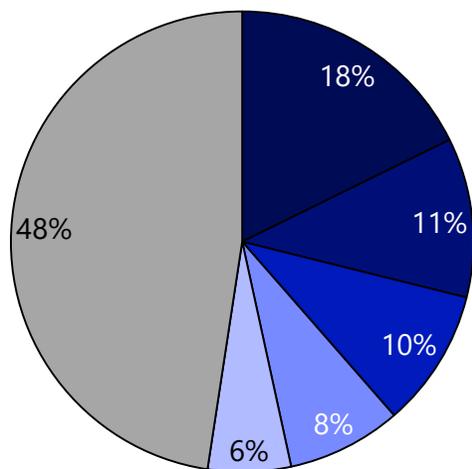
出所) 各種公開情報に基づき作成

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

メキシコにおいては、「Mercado Libre」のシェアが最も大きい。
Eコマース事業者の中には日本からの輸入品を扱っている事業者も存在。

- 一部の百貨店では、「El Puerto de Liverpool」という名称でEコマースチャネルにおいて日本産輸入食品を扱っている。

メキシコにおけるEコマース事業者の市場シェア（2021）



出所) ユーロモニター

主な事業者・ウェブサイトの概要

名称	概要（日本食品の扱い等）	URL
Mercado Libre SRL	バラエティショップ。日本の飲料、調味料、スナック菓子、麺類などを含む。	https://www.mercadolibre.com.mx/
Amazon.com Inc.	バラエティショップ。日本の飲料、調味料、スナック菓子、麺類などを含む。	https://www.amazon.com.mx/
El Puerto de Liverpool SAB de CV	一部商品を扱う百貨店。日本の飲料、スナック菓子、キャンディーを含む。	https://www.liverpool.com.mx/tienda/home
Walmart Inc	様々な商品を扱うが、商品数は限定的。日本の調味料、スナック菓子、麺類など。	https://www.walmart.com.mx/
Grupo Coopel SA de CV	日本食品の扱いは確認できず。	https://www.coppel.com/

出所) 各ウェブサイトに基づき作成

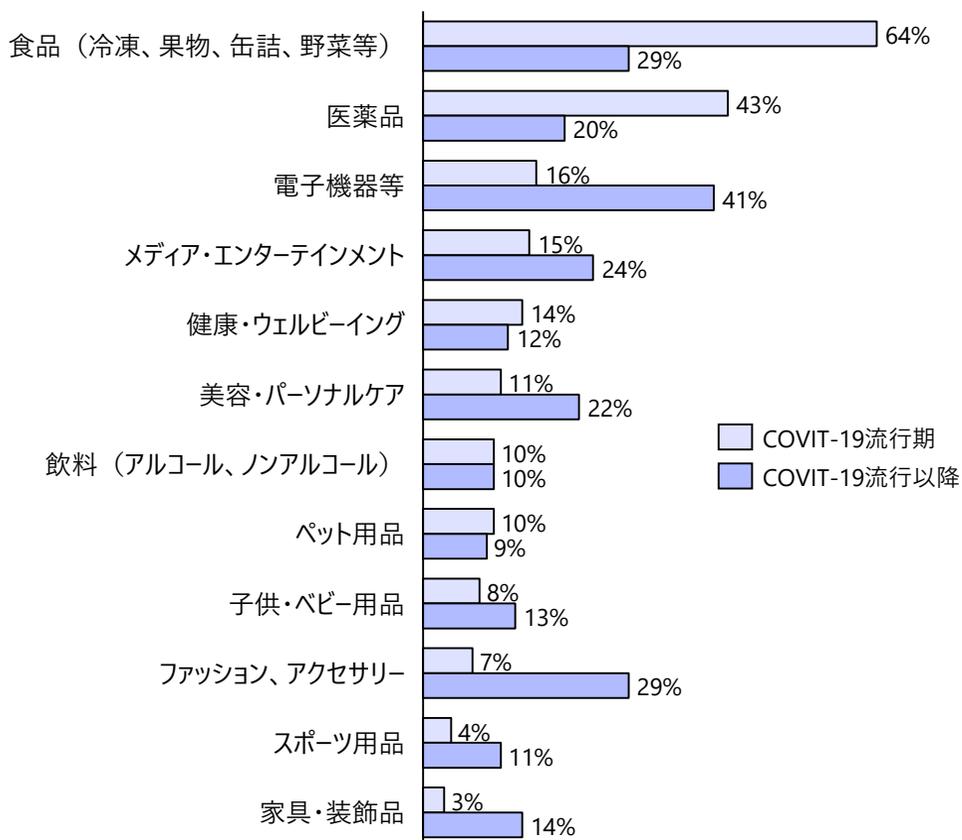
5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

メキシコでは、COVID-19の流行期間中の食品分野でのEコマースチャネル利用割合が大きかったが、流行以降は食品、医薬品の利用割合は減少し、電子機器等やファッション、アクセサリーの利用割合が大きく増加した。

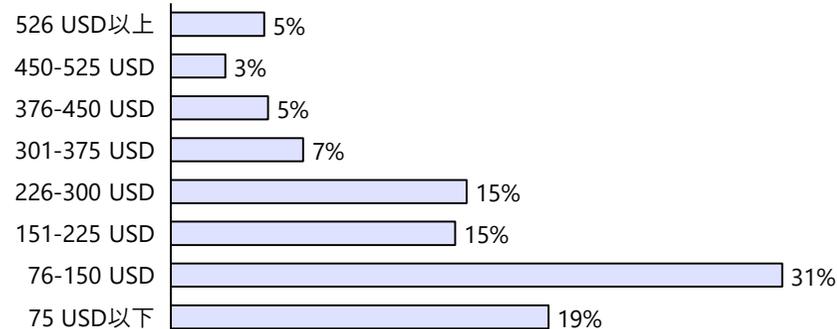
- COVID-19の流行期間においては、食品・医薬品に対する購入意欲が最も高かった。
- 流行以降は、電子機器等やファッション、アクセサリーに対する購買意欲が高まっている。

COVID-19流行期と流行以降のオンライン商品カテゴリーの購買選好度

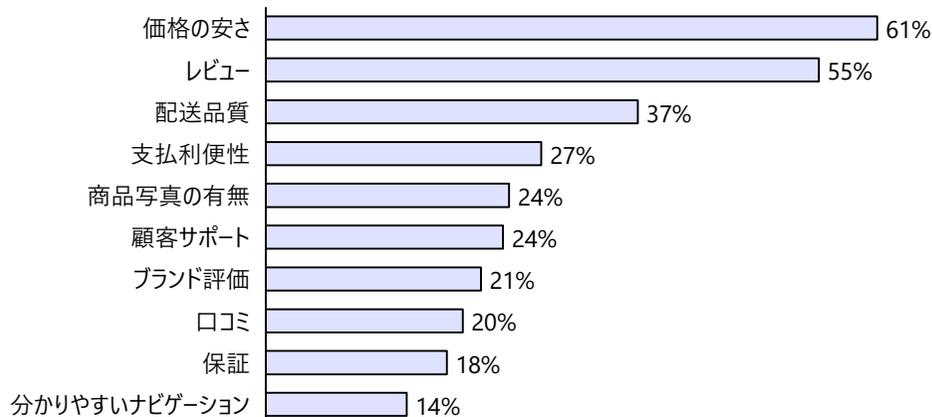
(N=616)



オンラインでの消費額 (月平均) (2021年) (N=500)



オンラインでの購入決定要因 (2021) (N=500)



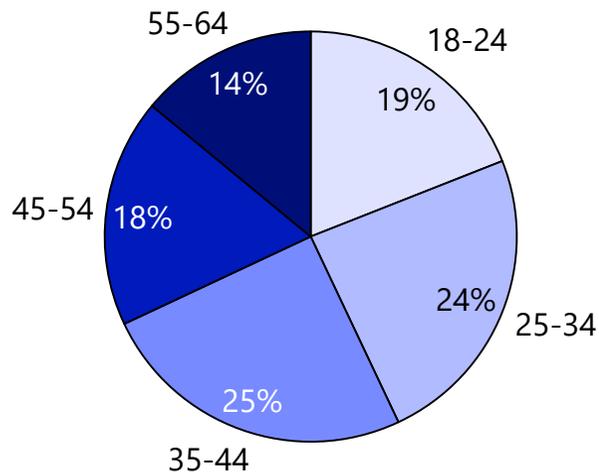
5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-1. 市場概況

参考) メキシコにおける越境EC利用の状況

- メキシコの越境ECにおける取引国は米国（59%）が最大であり、次いで中国（43%）であるが、日本は両国に次いで3位（13%）となっている。

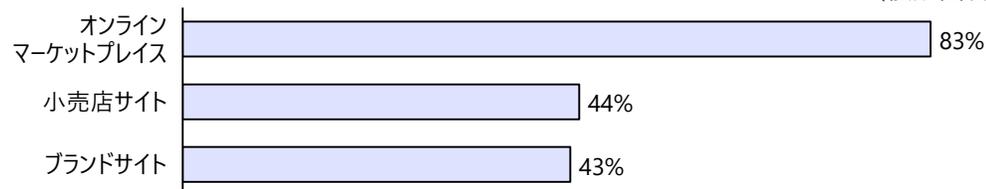
越境EC利用者の年齢構成比 (N=14,000)

(複数回答)



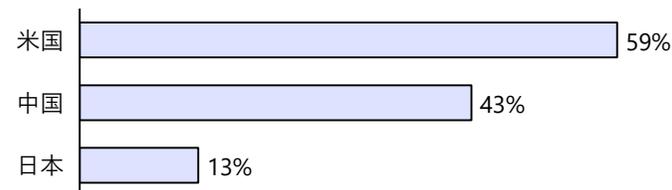
越境ECの利用サイト (N=14,000)

(複数回答)



越境ECの取引相手国 (上位3位) (N=14,000)

(複数回答)



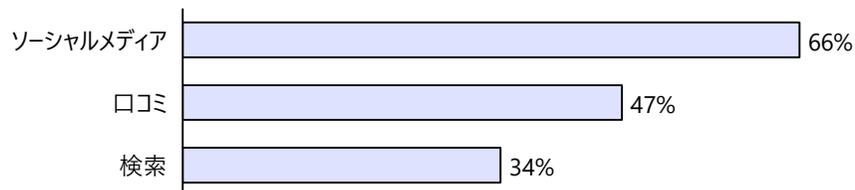
越境ECを利用する理由 (N=14,000)

(複数回答)



越境ECの情報元 (N=14,000)

(複数回答)



1. 事業概要

2. ブラジルにおける農林水産物・食品等の流通実態

2-1. 市場概況

2-2. (参考) 輸出上の留意点

3. ブラジルにおける農林水産物・食品等の流通に係る課題

4. ブラジルにおける輸出等拡大に向けた方策

4-1. 対応策の検討

4-2. Eコマースについて

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態

5-1. 市場概況

5-2. (参考) 輸出上の留意点

6. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通に係る課題

7. 日本企業及び中南米企業を対象とした、輸出等拡大に関するフォーラム等の開催

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-2. (参考) 輸出上の留意点

主な規制・制度の概要と詳細情報参照先 (1/2)

カテゴリ	ポイント	概要	詳細情報先
食品表示	(1) メキシコにおける食品表示ラベル規格の改定の概要と輸出事業者や輸入事業者、現地生産者が特に留意すべき点	<ul style="list-style-type: none"> 新しい食品表示規格（以下「新規格」という。）は2020年3月に公布され、その大部分は同年4月1日より施行されたが、警告シールと説明文に関する特定の義務は同年10月1日より施行された。 新規格は、包装済み食品とノンアルコール飲料に適用され、①新規格を参照しない、又は新規格の適用を除外するその他の規格の対象となる製品、②量り売りで販売される製品、③販売時に包装される製品、及び④当局が定めるその他の製品には適用されない。アルコール飲料にも新規格は適用されない。 新規格の対象となるのは、製品の輸入業者若しくは製造者、又は第三者にその全体又は一部の製造を委託した者である。 メキシコで販売される全ての対象製品は新規格に準拠する必要がある。 新規格は、警告表示と説明文のサイズや位置等に関して詳細な義務を定めている。なお、警告の表示方法として、2020年10月1日～2021年3月31日までの間は一時的な措置として、製品の包装に警告表示のシールを貼付することが許可されていたが、2021年4月1日以降は、製品の包装に警告を印刷する必要がある。 新規格の対象製品である包装済み食品とノンアルコール飲料のうち、カロリー、糖分、飽和脂肪酸、トランス脂肪酸又はナトリウムが特定の閾値を超えるために警告表示が必要となる製品には、キャラクター、漫画、ゲームその他子どもの消費を奨励することを目的とした要素又は特定の健康の維持若しくは増進に役立つ広告を含めてはならず、医療団体の推奨文言を記載してはならない。他方、警告表示が不要な製品には、上記の要素を含めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 公式メキシコ規格NOM-5-SCFI / SSA2010（包装済み食品及びノンアルコール飲料の一般表示仕様-商業及び健康情報の変更） https://www.dof.gob.mx/normasOficiales/8150/seeco11_C/seeco11_C.html 公式メキシコ規格NOM-5-SCFI / SSA2010の改正 https://www.gob.mx/cms/uploads/attachment/file/653733/MANUAL NOM051_v16.pdf 改正された公式メキシコ規格NOM-051-SCFI/SSA1-2010対象商品の責任者向けガイドライン https://www.gob.mx/cms/uploads/attachment/file/666912/Guia - Sujetos regulados 10.0.pdf

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-2. (参考) 輸出上の留意点

主な規制・制度の概要と詳細情報参照先 (2/2)

カテゴリ	ポイント	概要	詳細情報先
食品表示	(1) メキシコにおける食品表示ラベル規格の改定の概要と輸出事業者や輸入事業者、現地生産者が特に留意すべき点 (続き)	<ul style="list-style-type: none"> 新規格は、原材料（特にアレルギー物質）の表示、責任者及び使用方法等についても規制している。表示は全てスペイン語で行わなければならない。原材料を重量の降順で記載し、過敏症、不耐症又はアレルギーを引き起こす可能性のある全ての成分を記載する必要がある。 	
食品表示	(2) カロリー、糖分、飽和脂肪酸、トランス脂肪酸、ナトリウムについては、食品包装上での警告表示が必要となる基準値について	<ul style="list-style-type: none"> カロリー、糖分、飽和脂肪酸、トランス脂肪酸及びナトリウムは、ある特定の閾値を超えると「過剰」とされ、警告表示が必要となる。これらの栄養素の閾値レベルと計算方法は、規制の施行段階によって異なる。新規格は3段階の施行段階を設定している（第1段階は2020年10月1日から2023年9月30日まで、第2段階は2023年10月1日から2025年9月30日まで、第3段階は2025年10月1日以降。）。具体的な閾値レベルや計算方法については別紙1「【メキシコ】重要な栄養素の閾値レベル」参照。 さらに、食品や飲料にカフェインや甘味料(製品に甘味を与える単糖類や二糖類とは異なる物質を指す。以下、②メキシコ部分において同様が含まれている場合は、その量に関わらず、製品にそれぞれ「カフェインが含まれています。小児は避けてください」又は「甘味料が含まれています。お子様にはお勧めできません」といった注意書きを表示する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 公式メキシコ規格NOM-5-SCFI / SSA2010（包装済み食品及びノンアルコール飲料の一般ラベル仕様-商業及び健康情報の変更） https://www.dof.gob.mx/normasOficiales/8150/seeco11_C/seeco11_C.html 公式メキシコ規格NOM-5-SCFI / SSA2010の改正 https://www.gob.mx/cms/uploads/attachment/file/653733/MANUAL_NOM051_v16.pdf

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態 | 5-2. (参考) 輸出上の留意点

【別紙1】警告表示が必要となる栄養素の閾値

【第1段階（2020年10月1日～2023年9月30日）】

- ①砂糖を添加する場合は、砂糖とカロリーのレベルを分析するものとし、②脂肪を添加する場合は、飽和脂肪酸、トランス脂肪酸及びカロリーのレベルを分析するものとし、③ナトリウムを添加する場合は、ナトリウムのレベルのみを分析するものとする。

【第2段階（2023年10月1日～2025年9月30日）】

- ①砂糖を添加する場合は、砂糖とカロリーのレベルを分析するものとし、②脂肪を添加する場合は、飽和脂肪酸、トランス脂肪酸及びカロリーのレベルを分析するものとし、③ナトリウムを添加する場合は、ナトリウムのレベルのみを分析するものとする。

【第3段階（2025年10月1日以降）】

- いずれかの栄養素を添加する場合は、すべてのカロリー並びに追加された砂糖、飽和脂肪酸、トランス脂肪酸及びナトリウムのレベルを分析するものとする。

各段階の閾値レベル

		カロリー過剰	砂糖過剰	飽和脂肪酸過剰	トランス脂肪酸過剰	ナトリウム過剰
第1段階 (2020年10月1日～ 2023年9月30日)	固形製品100g あたり	合計275kcal以上	総エネルギーの10%以上が遊離糖に由来。遊離糖由来の10kcal未満の飲み物は免除			350mg以上。ノンカロリードリンクの場合は45mg以上
	液体製品 100mlあたり	合計70kcal以上又は遊離糖から10kcal以上				
第2段階 (2023年10月1日～ 2025年9月30日)	固形製品100g あたり	合計275kcal以上	総エネルギーの10%以上が遊離糖に由来	総エネルギーの10%以上が飽和脂肪酸に由来	総エネルギーの1%以上がトランス脂肪酸に由来	1kcalあたり1mg以上又は300mg以上。ノンカロリードリンクの場合は45mg以上。
	液体製品 100mlあたり	合計70kcal以上又は遊離糖から8kcal以上				
第3段階 (2025年10月1日以 降)	固形製品100g あたり	合計275kcal以上				
	液体製品 100mlあたり	合計70kcal以上又は遊離糖から8kcal以上				

1. 事業概要

2. ブラジルにおける農林水産物・食品等の流通実態

2-1. 市場概況

2-2. (参考) 輸出上の留意点

3. ブラジルにおける農林水産物・食品等の流通に係る課題

4. ブラジルにおける輸出等拡大に向けた方策

4-1. 対応策の検討

4-2. Eコマースについて

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態

5-1. 市場概況

5-2. (参考) 輸出上の留意点

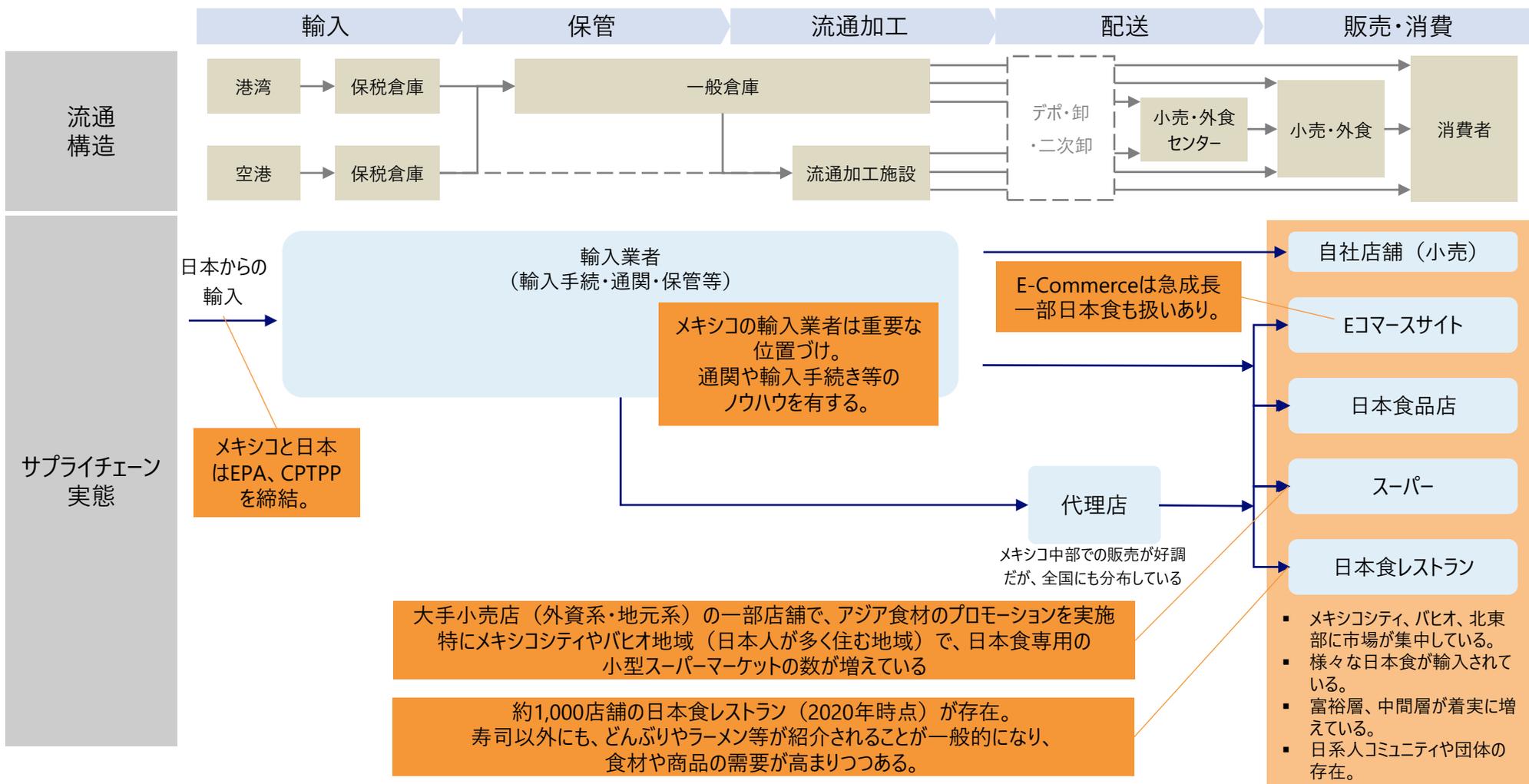
6. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通に係る課題

7. 日本企業及び中南米企業を対象とした、輸出等拡大に関するフォーラム等の開催

6. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通に係る課題

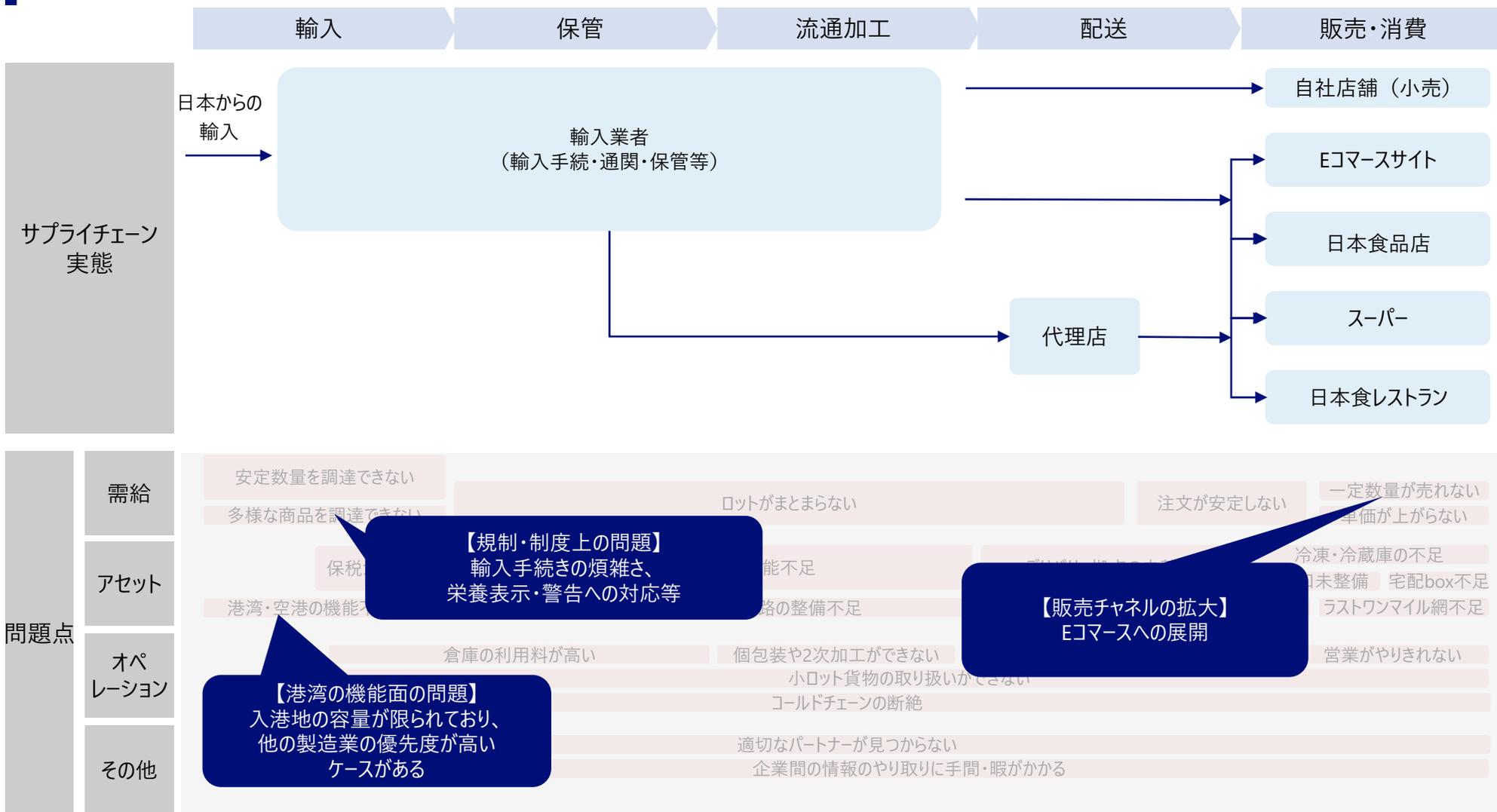
経済連携協定の締結や日本食の認知度等の高まりにより、
メキシコに対する輸出拡大の機運は高まっている。

メキシコにおける流通構造の特徴



6. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通に係る課題

日本産食品の輸入・流通を拡大するためには、特に税関や港湾での手続きの煩雑さ、販売チャネルの拡大などが挙げられる。



1. 事業概要

2. ブラジルにおける農林水産物・食品等の流通実態

2-1. 市場概況

2-2. (参考) 輸出上の留意点

3. ブラジルにおける農林水産物・食品等の流通に係る課題

4. ブラジルにおける輸出等拡大に向けた方策

4-1. 対応策の検討

4-2. Eコマースについて

5. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通実態

5-1. 市場概況

5-2. (参考) 輸出上の留意点

6. メキシコにおける農林水産物・食品等の流通に係る課題

7. 日本企業及び中南米企業を対象とした、輸出等拡大に関するフォーラム等の開催

7. 日本企業及び中南米企業を対象とした、輸出等拡大に関するフォーラム等の開催

日伯食品・農業合同セミナー開催結果概要

1. 開催日：2023年2月3日（金）
2. 場所：ブラジル日本文化福祉協会（文協ビル）（ブラジル・サンパウロ市）
3. 趣旨：中南米地域最大の人口・市場・農業生産力を有し我が国とも長い経済・社会・文化面の強固な関係を土台に、今後の食・農分野での関係強化が期待されるブラジルとのビジネスや協力関係の一層の拡大を図る。
4. 主な内容

①ブラジルにおける日本産食品の販売状況や今後の展望について発表。

（発表企業）マルカイ、ZENDAI、ブラジル和食協会、ブラジルみずほ銀行、キッコーマン・ド・ブラジル、野村総合研究所

②日伯両国による途上国協力や世界の食料需要増大に向けた協力の可能性についてパネルディスカッションにより議論。

（パネリスト）ロドリゲス元ブラジル農務大臣、カンポス国際金融公社中南米農業担当、フォンセッカ・デロイト・アグリビジネス貿易担当、江口JICAブラジル事務所長、吉岡 農林水産省輸出・国際局参事官、林 農林水産政策研究所主任研究員（モデレーター）

③現地小売、日本食レストラン経営者、商社等にPRするため、レセプション会場において、ラーメンの試食や日本産食品のサンプル提供等を実施。



パネルディスカッションの様子



会場の様子

5. 出席者：約200名（対面：約120名、オンライン約80名）

政府関係機関・団体：外務省（林駐ブラジル大使、桑名駐サンパウロ総領事）、農林水産省、JETRO、JICA、ブラジル日本商工会議所、ブラジル投資促進庁（APEX-Brasil）、他

民間企業：味の素、ダイソー、伊藤忠、住友商事、クロノス・アリメントス（三井物産）、NXブラジル、Hirota、MAC Oriental Food、ヤマト商事、Nippon Bebidas、Lamen the bowl、Izakaya Omoide Sakaba、Mori Chazeria、Sakura、MN FOOD 他

レセプション出展企業・団体：西山製麺、熊本物産協会、茨城県、ブラジル味の素、梶谷食品、REIFA JAPAN、尾西食品、亀田製菓、トウスイ

The text is framed by two decorative swooshes. The top swoosh is a gradient bar transitioning from blue on the left to red on the right. The bottom swoosh is a solid blue bar.

Share the Next Values!